伯剌西爾時報

發行所 伯剌西爾時報社
電話 七・四六七〇
社長 Director 黒石清作 M. Sameshima
購讀料 一ケ年 六十圓 半ケ年 三十圓
廣告は御照會次第御返信

珈琲と爲替
サントス四郵 十七日一六、八〇〇 十七日七郵
ニューヨーク 十七日一二、五〇〇
郵便 相場ナシ
電報 一九、九四〇
電報 七九、七九〇

大統領の中立法改訂案

米議會内に反對起る

民主黨員大統領の權限縮少策す

（華府二十五日同盟）上院外交委員會は二十五日午前十時から武器禁輸事項を骨子とする新中立法案の審議を開始したがこれに先立ち民主黨員若干名は中立法案の議會通過を期するため、二十四日夜協議の結果從來の中立法に左の項目を追加し大統領の權限を縮少することに決定した

一、中立法發動は大統領が決定するのみならず、議會が過半數に依り決定し得るものとす

一、軍需品輸出統制委員會は議會に對し六ケ月毎に交戰國に賣渡した武器の數量を報告すること

地下室にもぐる

二十一日間の戰慄

ワルソー脱出朴滿洲國總領事談

「ステッチン廿五日同盟」猛爆下の三週間をワルソーに籠城、廿一日午後南の休戰に救はれ辛じて死地を脱した滿洲國總領事朴鍾金氏以下館員五名は各國外交團一行百五十名と共に自動車四十數台の自動車を連ねて江同してストルプを經由、廿五日午後三時ステッチンに到着した。外交團一行は何れも、着のみ着のまゝで、いたいけな子供や老人等は何れも憔悴して見る影もない。朴總領事は宿舎ホテル・プロイセンホーフに於いて生死の境を彷徨した体驗を左の如く語つた

八月末から事態は險悪になつたが、我々は止むを得ず米と鑛詰を携へて日本武官室の地下室に逃込んだ。ラヂオは三階にあるので聞きに行くのが命がけである。毎日米と鑛詰ばかりで、野菜は無く、顏色は一日一日と青ざめる。ポーランド軍も總動員命となつて必死の抵抗を續けてゐた。市中には各處に戰車壕や鐵條網が十重廿重に張り廻らされ、約三個師團のポーランド兵が死守してゐる。取殘された市民四十萬も地下にくゞつた儘籠城を續け、食糧不足のため、一切のパンを命かけで甲ふと讀ふ修羅場を現出してゐる。美しかつた公園は墓場となり、戰死した兵士と市民の死體が次々に埋められて行く

ポーランド軍は驍勇善戰し、敵愾心と民族意識を唯一の武器にして肉彈戰で戰つてゐたのだ、市街に突入して來る獨逸軍の戰車隊に對しても十八くらゐの兵士が一團となつて戰車に向つて突擊し、生き殘つた一二の兵士が戰車の下から火をつけて燒き拂ふといふ悲壮な戰ひを繰返してゐた。さうかうしてゐる間に廿一日になつてノールエー公使の斡旋で午後二時から八時まで四時間の休戰が成立したので吾々外人は漸くワルソー市街、プラガ方面から脱出することが出來た。南東第一線の戰闘隊は僅に百メートルこの間を吾々は自動車で進んで獨逸軍陣地に入つたがこの時の心境は何とも云へなかつた。ポーランド軍の兵士は各壕の中から手を振つて吾々を見送つ

ツエッペリン

飛行船製作工場 英佛空軍の猛爆を受く

【チューリッヒ廿五日UP】スイス側の情報に依れば、空港フリードリヒスハーフエンのツエッペリン飛行船製作工場は本日午後と夜間の二回に亘り大空襲を受けたるものゝ如くである、湖を隔てゝ對岸獨領には爆弾の炸裂する轟音と、對空高射砲の應射を手にとる如くに聞かれたが、その戰は距離の關係から一切不明であると

【伯林廿五日同盟】フリードリヒスハーフエンのツエッペリン飛行船製作所は廿四日夜突如英佛側空軍の猛爆を受けたが右に關聯してスイス國軍司令部では廿四日午後、外國飛行機がスイス領空を侵した旨次の如く發表した

廿四日午後四時三十分ライン河を溯つて飛來した數臺の飛行機がシャッフ・ハウゼンに於いてスイス領空に現れ、國境警備隊は此れに高射砲火を浴せたが、右飛行機はコンスタンス湖畔ジンゲン方面へ飛び去つた、更に數時間後の夕刻上記國境の警備隊より上空にエンヂンの爆音を聞いたとの報道あり、スイス軍當局は目下此等の飛行機のスイス領空を侵犯したか否かを調査中である

【伯林廿五日UP】DNBの報道も佛國爆撃機によりフリードリッヒスハーフエン空港襲撃を報じてゐる、空港の防禦のため敵機はコンスタンツア湖上より接近不能となり撃退された、又此攻撃により敵機八は撃墜されたと

後方資材の整備終り 獨佛國境で猛烈な空中戰展開

西部戰線戰機愈々熟す

【ローマ廿六日同盟】伊太利ステファニ紙の報ずる所に依ると西部戰線の戰機愈々熟して來たと次の如く觀測してゐる

一、フランス軍の進擊範圍はマンヂル及びブリーズ川溪谷附近並びにバラチネート森心臓部、ウイセンブルグ西北方地帶に於いて行はれてゐる模樣である

一、獨逸軍後續部隊は續々前線に增强され、砲兵隊はフランス軍の進擊阻止のため盛んな砲撃を續けて居り、戰機愈々熟しつゝある

一、空中戰も地上戰と並んで漸次活況を呈し來りツバイ、ブリユッケン附近の空中戰ではフランス側は三臺、獨逸側二臺が撃墜され、スピッチエ附近の空中戰では一台、獨逸軍は二臺が撃墜された。空中戰が斯く活潑化して來た事は兩軍が後方基地に充分の資材を整備し漸く優勢なる獨逸軍に對抗し得るまでに至つたことを示すものである

現在西部國境に向け東部戰線から軍隊輸送が續りに行はれてゐる

東部戰線治安整ひ 獨、西部に全力傾注

國境に向け續々軍隊集中

【伯林二十五日同盟】東部ポーランド戰線地方は治安漸くひつゝあるに對し、西部戰線に於ては戰況漸く活潑化せんとしてゐる　即ち二十五日の伯林夕刊各紙は東部戰線に於るドイツ軍とソ聯軍との後哨をつぜ、更にベレストリトスクに於ける獨ソ兩軍機械化部隊の共同觀兵式の盛況を大々的に掲げてゐるが、西部戰線に於いては數ケ所に於て獨佛兩軍の間に砲聲戰が開始されたと報じ、ドイツ軍の發表に依れば二十四日フランス機八機が撃墜されたといふことだが、一同に八機は今次戰爭始まつて以來西部戰線では最高のレコードで獨佛國境には相當激烈な空中戰が始まつてゐることを示すものである、

伊政府緊急閣議を開き 歐洲戰對應策を協議

來る三十日キリナーレ宮で

【羅馬二十五日同盟】イタリア政府は三十日午前十時からキリナーレ宮で、ムッソリーニ首相司會の下に緊急閣議を開くに決定した、議題は國內問題と發表されたが、歐洲戰爭に對するイタリアの對應策であることは明瞭であつて、ムッソリーニ首相は閣議に於て歐洲戰爭に對するイタリアの態度に就き其の決意を表明するものと觀られ注目されてゐる

外交陣の刷新斷行 駐米大使に松岡氏

首相 外相間に意見一致

【東京二十五日同盟】野村大使は二十五日午後三時外相就任式終了後首相官邸で阿部首相と會談、專任外相としての廣汎なる帝國外交陣の刷新に就き協議を行ふ筈で、先づ澤田次官の駐佛大使轉出に伴ふ後任次官には、谷正之公使を起用し、二十八日の定例閣議に於てこれを決定するが、駐米大使を始め歐洲各國駐在使臣の更迭に就ても兩者の間に意見を交換、特に駐米大使の人選は從來の型を破つて舊ケ關以外より大物を起用する方針で、阿部首相は嘗て松岡洋右氏を適任者として推してゐるので、野村新外相との間に

佛船プリンス號 英佛海峽で撃沈

【倫敦廿五日同盟】英佛海峽中の英國驅逐艦が直ちに獨逸潛水艦を追跡し、砲撃を加へたが確實を聞いたのみで未だ詳細不明である

歐洲戰は全く宣傳戰 火花散らす報道陣

對手の損害を誇大に宣傳

【紐育廿五日同盟】戰況の觀測は模のもので、防戰も又猛烈を極め、双方の被害寡くなかつたものと米國專門家筋は觀測してゐる

表は即ち宣傳であるとは、今回の歐洲戰爭に於る宣傳戰の一特質であるが、廿四日夜のフランス空軍のツエッペリン飛行機工場爆撃に關しても米國側には獨佛双方より互ひに對手の損害を誇大に傳へた自己に有利な宣傳が行はれてゐる、即ち最初伯林側はこの爆撃を全然否定したが暫くしてこの事實を認め、但何等の被害なく却つてフランス機八機を撃墜したと發表、これに對し巴里のフランス陣營は、この撃墜數を否定し、宣戰以來フランス機の撃墜されたものは合計僅に一台と主張してゐる、然し中立の立場にあるスキス陸軍參謀本部の發表から察すると右空襲は相當大規

駐波大使館員 當分伯林に滯在

【ステッチン廿五日同盟】江尻特派員發　ワルソー市を脱出、東プロシヤのケーニスベルグに難を避けた我が大使館員一行中、新見陸軍武官は廿五日同地よりリガに赴いた一方、後藤副領事一行は廿七日ケーニスベルグより海路ステッチンに到着する豫定である

【モスコー廿六日同盟】ソ聯政府司令部は廿五日の戰況に關し左の如く發表した

ソ聯軍各部隊は、廿五日も獨ソ兩軍占領地域確定線に向つて進擊を續け、スパルキ、ゴニオンズの線に到達左の諸地點を占領した

一、スパルキ、ゴニオンズ
スラズ・ヤノフ（ブレスリトフスク西北三十キロ）
一、オバリン、デュベンカ等ブツク河上の諸地點
一、コマロフ、ラブリコフ
一、コドガイキ（サンボル東北二十五キロ）
一、ウニアチシユコ（ドロホビツソ西北十キロ）
一、リブニック（ストリーイ西南五十キロ）

なほ南ロシア及び西ウクライナ方面の占領地帶では、ポーランド軍殿部隊を殲滅撃破し、掃蕩戰を續行中である

駐英ソ聯大使 英外相と重要會談

【倫敦廿四日同盟】チエンバレン首相は最に英國の對ポーランド義務は、ソ聯軍のポーランド進駐により何等變更を受けぬ旨を特に聲明し、對ソ牽制の態度を示したが、モシスキー駐英ソ聯大使は廿三日夜外務省にハリフアックス外相を訪問、長時間に亘つて重要會談を遂げたことが明瞭して注視されたが右ソ聯大使のハリフアックス外相訪問は、ソ聯軍のポーランド進駐後最初のものであつて、ソ聯が今後の術策について何か計畫してゐるのではないかと注目されてゐる、

獨ソ不可侵條約の批准廿四日完了

【伯林二十四日同盟】獨ソ兩國政府は八月二十三日締結にかゝる獨ソ不可侵條約の批准を夫々完了したので、二十四日ドイツ外務省に於てフオンライゼツカ外務次官とシユラムエック駐獨ソ聯大使との間に、批准書の交換が行はれた

農場勞働の爲め 未婚婦人を動員

【伯林二十五日同盟】獨逸政府は長期戰に對處各種の非常措置を講じつゝあるが、二十五日には十七才から廿五才までの未婚婦人十万に對し農場勞働の爲の動員が行はれ父これ同時に多數の青年に對しても召集が行はれたがこれ等は消費並に橋梁の建設に從事すべき筈である

絶對中立を表明に トルコ外相訪露

モスクワに到着

【モスコー廿四日同盟】トルコ外相サラチコグル氏は、モスコー訪問の途次廿四日黑海北岸のオゾサに到着したが、サラコグル外相の訪露を繞つて、モスコー外交界では種々の觀測が行はれてゐるが、消息通の間では右使命はソ聯のダルダネルス、ボスポラス海峽に關する特殊權益を考慮して現在の歐洲紛擾に於けるトルコの中立を表明するにあると

【モスクワ廿五日同盟】トルコ外相サラチコグル氏は、モスクワ訪問のトルコ外相サラチコグルは廿五日午後九時半オデツサより到着したが顧問にはポチョムキン外務人民委員部第一部長デカノゾフ第二部長アバイ

デイン駐蘇トルコ大使等及び近東バルカン諸國の大公使が搭つて出迎へたのが人目を惹いた。尙外交消息通はトルコ政府と ソ聯政府當局との會談に關してソ聯は總ての國家の艦艇に對してダーダネルス海峡を封鎖するやうトルコの保障を求めた筈であり

之に對しトルコ側からは獨逸の對トルコ攻撃に對しトルコを保護するやうソ聯の保障を求めることゝならうと云つてゐる

トルコ外相 モスクワに到着

獨逸汽船會社 在米支店を閉鎖

【紐育廿五日同盟】ハンブルグアメリカと北獨逸ロイドの二大獨逸汽船會社は廿五日戰爭勃發中在米支店を閉鎖する旨發表した

獨逸汽船會社 在米支店を閉鎖

獨佛抗爭の中心點 ザール地方の資源

Vinte annos de historia do Sarre

九一四年の間には佛共和國と獨帝國モルトケ將軍との間に此領土につき爭ひ、それが今日の一九三九年迄續いて居るものと見る事が出來る、即ち今回も佛蘇は第一番に同地方へ大軍を集めて攻撃を開始した、この地方は獨佛にとり經濟的に非常に重大な價値ある地方であり歐洲政界の爭ひは大低此の地方より原因を發して居ると云つても過言ではないとすれば此ザール地方とは如何なる處であるか、唯單に商業方面から見ても同地方の產業の根據をなすものは無

駐波大使館員 當分伯林に滯在

駐英ソ聯大使 英外相と重要會談

獨ソ不可侵條約の批准廿四日完了

農場勞働の爲め 未婚婦人を動員

日支事變地圖

附アジア洲要圖 一枚三錢（郵券可）

小學校用 學習帳

十冊五錢（郵券可）

尋人廣告

元サンパウロ市大阪チンタリヤ使用人 靜岡縣人 船筌明（二拾歳）

一名 前田 明

右之者現住所承知致度に付本人又は御存知の向は當館迄御一報相煩度し

昭和拾四年九月二十三日

在サンパウロ 帝國總領事館

謹啓 各位益々御多祥之段奉大賀候 陳者今般幣社外交員 柳沼爲四郎儀 錦地各方に御伺にせ申候間何卒特別の御高配の程御願申上候

伯剌西爾時報社

聖市近郊 SPR線 在住各位

謹啓 各位益々御清祥之段奉大賀候 陳者本社外交員 渡部兵吉儀 錦地へ出張致させ候間何卒特別の御高配の程御願申上候

伯剌西爾時報社

昭和拾四年九月二拾一日

レゲストロ サントスジユキヤ線 サントス地方 在住各位

社告

拜啓 各位益々御清祥之段奉賀候 陳者本社外交員 中川忠吉儀 錦地出張致させ候間何卒特別の御高配の程御願申上候

伯剌西爾時報社

リベロンプレット イトラツパーバ モザアナ線 ゴヤス 在住各位

社告

謹啓 各位益々御清榮之段奉賀候 陳者今回左記の通り幣支社員を手分けして御伺はせ申候間何卒特別なる御配慮御引立賜はり度願上候

伯剌西爾時報社

ブ・ブルデンテ支社 北パラナ トレスバーラス ロンドリーナ ローランヂヤ ノーバダンチヒ 方面

本田彬

ランシヤリヤ セヤバンデスス クダベチニンカ イタラレー 方面

吉川政次郎

ブ・ブルデンテ地方

茂木源太郎

社告

謹啓 各位益々御清榮之段奉賀候 陳者今回左記の如く本社員横見芳夫並に久保田勝喜を帳簿整理の爲め錦地に御伺せ申候間何卒特別なる御配慮御引立賜はり度願上候

伯剌西爾時報社

カフエランヂア ペンナポリス グリセリオ ピリグキ アラサツーバ 方面

社告

謹啓 各位益々御清榮奉賀候 陳者今般幣社外交員 柳沼爲四郎儀 錦地各方に御伺にせ申候間何卒特別の御高配の程御願申上候

伯剌西爾時報社

聖市近郊 SPR線 在住各位

時報原稿用紙

十五字詰二十行、紙質上等、体裁優秀、最適の書き好い原稿用紙です 百マイ一ミル、送料共 切手代用可

聖市グローリヤ街三三番 電話二・六八四八

淺倉齒科醫院 R. da Gloria, 332 S. Paulo (Largo do S. Paulo)

日本菓子なら何でもお好みに應じ上品に且つおいしく調製致します

西中製菓所

聖市コンセレイロフルダード街廿三 電話二一八三八三

齒科醫 金城山戶

Rua Christovam Colombo, No. 3 2.º andar sala 14 e 16 S. PAULO

社告

謹啓 各位益々御清榮奉賀候 陳者今回左記の如く本社員横見芳夫並に久保田勝喜を帳簿整理の爲め錦地に御伺せ申候間何卒特別なる御配慮御引立賜はり度願上候

伯剌西爾時報社

カフエランヂア ペンナポリス グリセリオ ピリグキ アラサツーバ 方面

PRODUCTOS BAYER PARA AGRICULTURA E PECUARIA

USPULUN SECCO

A Chimica Bayer Ltda, Caixa Postal, 1906 - S. Paulo

播種に際して ウスプルン・セツコて棉種子

米、ミリオ、芋、甘藷子、フエジヨン等の殺菌

消毒すれば、發芽を保證付け、蒔つぎの要なく、完全な發育を遂げしめ、カリマンは出來ず、美しい棉花を豐富に收穫出來ます

日本人取次店 聖市郵箱廿五 時報商事部 カーザ東山

新裝なれる、斷然モダーンな

アオ・プレツソ・フイキソの

聖市ジレイタ街二五〇—二五四の（舊マツピン跡の建物）

新店を是非御訪れ下さい

男子及子供用服類 カミザリーヤ—洋服仕立

優良高級品大廉賣

AO PREÇO FIXO

Rua Direita, 144, 250 e 254

最も簡便で經濟的の 畑地の根株の燒取法

硝石（火藥）を切株の斷面に穴を明けて塡充する、雨水の入らない樣に新聞紙等で栓をする、全部の硝石が木質に吸收されてから斷面に點火すれば株は全部燒滅する、株の大小で硝石の量が大小あります

注意＝硝石は智利硝石の肥料のものと全然別物です

一キロ 十二、〇〇〇

時報商事部

品質風味のよいお茶

紅茶（百瓦入）三錢 五罐 十二錢 送料共

番茶 一包二〇〇瓦入 一、五〇〇 拾包 十二、〇〇〇 送料共

時報商事部

DR. ALARICO FRANCO CAIUBY
ADVOGADO E
TSUGUO KISHIMOTO
TRADUTOR PUBLICO
Escritorio: R. José Bonifacio, 233 3.o and, salas 310/312 - Tel. 2-1137 C. P. 1124 - São Paulo

法律事務所 聖市ジョゼ。ボニファシオ街二三三番 三階三一〇—三一二號室 電話二—一一三七

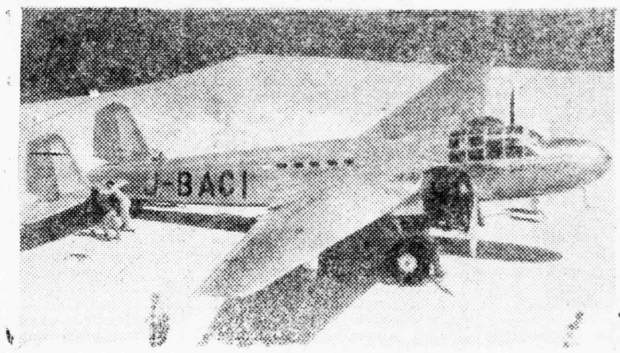
自動車修繕 オフイシーナ 角田 マリリア市ポスト・スタンド隣り

ニッポンあす聖市へ

廿五日　サンチアゴ（智利）に到着

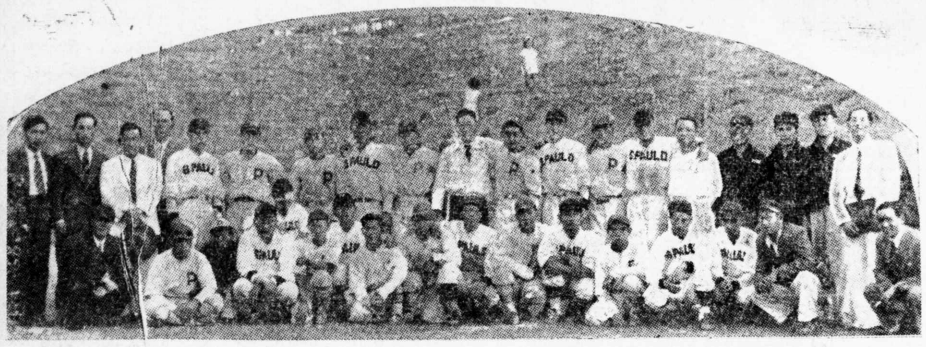
世界征空六萬キロ！翼の國威を五大洲に示す世界一週大飛行のニッポンは既報の如くたくましき銀翼を空の處女地南米の西海岸一帯に輝かせ去る廿五日午後零時四十分智利のアリカより首都サンチャゴに到着した、この隼産新鋭機を目のあたりにみて航空日本の偉大さに同國民は今更の如く驚嘆するとともに同地にあつて奮闘する多數同胞は故國の限りなき御進を實物によつて教示され何れも胸ひきしめられ、感激に打たれ歡喜にひたり切つてゐる、ニッポンは一夜をサンチャゴに明かして翌朝亞國の首都ブエノス・アイレスへ向ふことになつてゐるが、サンパウロ着は廿八日とみられてゐる

（寫眞はニッポン號）



世界注視の的

着陸場所はコンゴニア飛行場



あす サンパウロ飛行場に雄姿を現す豫定のニッポン號は郊外コンゴニア飛行場に着陸する

プ・プルデンテ遠征

プルデンテ野球倶樂部よりの招聘に應じ去る廿二日午後六時聖市驛發列車で征途に就いたサンパウロ軍は翌々廿四日同市第一小學校に於て交歡ゲームを行つた

進藤の好投！プ軍の打棒沈默

第一回戰は午前九時五十分サンパウロ先攻で開始された、審判竹田（球）横澤、渡邊、矢荻

P	0	0	0	0	0	0	0	1	1
S	0	0	4	0	2	0	0	0	8

◎……サ軍は最近不調に喘いでゐる佐藤左腕をベンチに置いて久しくブレートから遠ざかつてゐた進藤を起てた、プ軍は勿論至寶投手今井の登場――茲にかつてファンの血を躍らせた兩者の顔合せが久しぶりに再現された譯だ

◎……進藤の投球は老獪の一語に盡き、往年の球威を全然喪つてしまつた彼はしきりに打者の顔を衝く投法に出で通すと見せて外し、曲げると見せて直球を投り込み巧り立つプ軍の打者を散々手古摺らせ多くを凡飛、凡衝に打取つた與へし安打一、投球數僅に八十五の數字は彼が如何に好投したかを物語つて余りある

大豪を死地に　プ軍會心の一戰

◎……今井は豪球一點張りの投手から巧緻のある投手に變りつゝある、全伯の強打者連を畏怖せしめた胸と膝の邊を衝く猛烈な直球の威力を失つた代りに制球力とカーブが加はつてサ軍に乘する隙を與へなかつた、不幸悲ひがけぬ內野の連失が祟つて計八點を奪はれてはゐるが、この日の投

P	2	2	0	1	0	0	3	0	0
S	0	0	0	2	3	0	1	4	0

◇……午前の試合に進藤投手の老巧な投球に氣を呑まれ、意外な大敗を喫したプ軍は、今度こそ雪辱に燃え立つて捨身の戰法も凄じくサ軍を最後の土壇場にまで追ひ込んだが遂に戰利あらずまたも十點八で敗れた

◇……戰始まるやプ軍先頭打本來のプ軍に立ち返り安打に次ぐ安打を浴びせ早くも佐藤をノックアウトし代つた進藤にも執拗に攻撃の手を緩めず二回に二點を加へて早くも四點のリードを奪つてサ軍を顫色なからしめた

◇……遽かにサ軍もさるもの、四回中林・本郷、竹田金がそれぞれ鋭敏打を叩き出し二點を奪回、五回にも竹田富の本塁打に三點を報ひ遂に一點をリイドすれば、さらばとプ軍七回に挽回みなき反撃力をみせて三點、續攻を興奮の坩堝にたたき込むシーソ・ゲームを展開したが、八回の波瀾は攻撃の才軍に幸ひして一塁四點を加へてプ軍は無念の涙を呑む

◇……この試合で目立つたプレイはプ軍三浦が病後ながらよく打つて安打三つを奪つたのと竹田金新人ながら攻守に活躍して初陣の功名を樹てたことそれからプ軍門谷三塁手の好守ぶり

◇……プ軍の青木捕手は殊勲無比、機作二塁手とともにこれからが楽しみの選手だ

◇……今井前の試合に進藤投手の老巧な投球に氣を呑まれ、意外な大敗を喫したプ軍は、今度こそ雪辱に燃え立つて捨身の戰法も凄じくサ軍を最後の土壇場にまで追ひ込んだが遂に戰利あらずまたも十點八で敗れた

◇……戰始まるやプ軍先頭打本來のプ軍に立ち返り安打に次ぐ安打を浴びせ早くも佐藤をノックアウトし代つた進藤にも執拗に攻撃の手を緩めず二回に二點を加へて早くも四點のリードを奪つてサ軍を顫色なからしめた

◇……遽かにサ軍もさるもの、四回中林・本郷、竹田金がそれぞれ鋭敏打を叩き出し二點を奪回、五回にも竹田富の本塁打に三點を報ひ遂に一點をリイドすれば、さらばとプ軍七回に挽回みなき反撃力をみせて三點、續攻を興奮の坩堝にたたき込むシーソ・ゲームを展開したが、八回の波瀾は攻撃の才軍に幸ひして一塁四點を加へてプ軍は無念の涙を呑む

◇……この試合で目立つたプレイはプ軍三浦が病後ながらよく打つて安打三つを奪つたのと竹田金新人ながら攻守に活躍して初陣の功名を樹てたことそれからプ軍門谷三塁手の好守ぶり

◇……プ軍の青木捕手は殊勲無比、機作二塁手とともにこれからが楽しみの選手だ

無駄な燈は消せ

繁華街の鈴蘭燈も制限

電力節約は……銃後の家庭から

日本では早天つゞきの湖水難から電力制限はますゝ深刻化しつゝあるので電力節約の猛運動に乗出すことになつた大阪逓信局では本月中旬管內五十余電力業者を同局に招致、万一の場合供給制限を實行すべき根本策を協議することになつたがこれと並行して電力節約はまづ家庭からと大衆の消費節約を促すことになり新大阪ホテルで開かれた防空ブロック會議に池田大阪府知事はじめ近畿四國二府六縣の地方廳代表者が顔を合せての機會に小松大逓信局長から主旨を說明、地方廳側の協力を求めたところ各代表ともにこぞつて賛成したので近く各府縣が中心となつていつせいに銃後の家庭に呼びかけることに決定した

家庭用の電燈電力の節約は消費者からみて僅なものではあるが戰時下の電氣國策に銃後大衆がそつて協力する點に精神的な効果が期待されてゐり運動の方針は就寢時や不必要な時は勿論消燈すること、外燈その外直接必要のない電燈はこの際中止することなど無駄な電氣節約を奬めるとともに廣告燈はネオン制限のごとく店名商品名などに限ること、繁華街の鈴蘭燈街路燈などの制限も各府縣によつて考慮されてゐる

遺家族慰問金送金する四コマ余

興亞聖戰に戰死せる勇士の遺家族慰問金募集運動は過日來總領事館が在伯各地日本人會及び在留同胞に呼び掛け來たが、この程四コマ三百日三ミルレースを書たので外務省を通じて遺家族慰問關本部へ送金する事になつた

◇三七八ミルピラシカバ日會◇百ミル、厚生日本人會◇五十ミル、森隆一◇一コントプラ拓本部◇百五十ミル、太陽植民地照明會◇十九ミル、エリーシヨ日本人會◇三百十八ミル、ベロパール日會◇廿ミル宛、新垣盛正、濱岡作太郎◇十ミル、三戸勝美◇百七十二ミル、サンタアメリカ日會◇百八十五ミル、第一モンソン日會、◇一コント八百三十ミル、フイゲーラ植民地一同

「アルゼンチンの東郷」に感謝

和やかな日ア交驩

外相から記念品を贈る

日露戰役にわが海軍の精鋭として活躍した「日進」および「春日」兩艦はアルゼンチン海軍の「モレーノ」「リバダビヤ」兩艦を買受けたのであるが、當時兩艦を日本へ渡すためはるゝ來朝した同國海軍代表マヌエル・ドメック・ガルシヤ提督は特にわが海軍の好意で旗艦「三笠」に乘艦を許され日本海の大海戰實記を東郷元帥の傍で親しく觀戰した、同提督は歸國後同國海軍の最老として「アルゼンチンの東郷」の稱號を受るとともに在留邦人のため盛力し「アルゼンチンの邦人の父」とも謳はれて、日本政府から勳一等旭日大綬章を授與された、本年同提督も八十才になるのでこのほど首都ブエノス・アイレス市では日本公使館で盛大な歡迎會を開催、特に有田外相は老提督の功績に感謝するため內山駐亞公使を通じて記念の硯と筆一揃ひを贈呈した、老提督は夫妻、令嬢、令妹を伴んで日本側から內山公使夫妻、福岡領事、重藤駐在武官、西澤日本人會長以下在留邦人二百名、またアルゼンチン側からは日亞文化協會長カサル少將、ラセード前駐日公使ら老提督の「日本海大海戰講話」を聽きながら日亞交歡を盛つた

体代表者の出迎を受け、キングホテルに旅裝をとき午后八時よりリンス青年會館に開催された中日會、リンス日會、青年會主催歡迎會に臨み終會者八十名願る盛會であつた、翌廿三日は永野中日會、森部日會長の案內にて市內及リンス學園巡禮、同〇時二十五分列車にてバウルに向つた

盛會だつた少年オリンピック大會

南部さんの顔も見えて

第八回少年オリンピックは廿四日無事に終了したが二世少年少女の活躍動すごく各種に得點をしてゐるのが目立つて居る、スポーツ使節の南部さんもにこ〳〵顔で觀戰して居られた

獨外相近く

モスコーに出發

【ローマ廿五日同盟】英佛側よりの情報によればリッベントロップ獨外相は廿七日モスコーへ赴き二日間滯在の後定臣氏は廿二日午后マヨ、アンドリンスに到着リンス各團の代表者に歡迎の辭を述べ、リンスに到着、リンス各團の代表者に歡迎の辭を述べ、リンスに到着、リンス各團の代表者に歡迎の辭を述べ、リンスに到着、

Redação- Rua Fagundes, 196
Telephone 7-4670
Caixa Postal, H

Director M. SAMESIMA

NOTICIAS DO BRASIL

Proprietario SEISAKU KUROISHI

Assignatura Anno. . . .60$000
" Semestre. .30$000
Numero do dia. . . . .300 reis

Gerente S. KUROISHI
Redator-chefe M. YENDO

ANNO XXII — S. PAULO — QUARTA-FEIRA, 27 DE SETEMBRO DE 1939 — DIARIO, No. 1998

VINTE ANNOS DE HISTORIA DO SARRE

IMPORTANCIA ECONOMICA E INDUSTRIAL DO PEQUENINO TERRITORIO

Edição Brasileira

Traducção dos artigos principaes em lingua japoneza.

Quando já morria lentamente na memoria do publico que, de longe accompanha interessado o desenrolar dos tragicos acontecimentos europeus nestes ultimos annos, o Sarre voltou bruscamente á ordem do dia, sob o aspecto tragico de um pequeno campo de batalha para os grandes exercitos franco-germanicos. Torna assim o exiguo territorio á sua funcção historica de servir de palco para as scenas epicas das duas poderosas nações limitrophes.

A's campanhas de 1870 e 1914, nas quaes os exercitos dos dois Moltke, tio e sobrinho, se encontraram com as tropas imperiaes e republicanas da França sobre o terreno sarrense, no inicio das hostilidades, junta-se agora a luta de 1939, que começou pela methodica offensiva de Gamelin em direcção á fronteira allemã através o districto. Decorre de sua posição geographica encravado na área fronteiriça de duas potencias antagonicas e de sua condição economica de região prodigiosamente rica em hulha, a importancia attribuida ao Sárre em todas as vicissitudes e peripecias do torturante jogo politico da Europa.

A base da importancia industrial da região do Sarre se encontra nas suas immensas jazidas hulhiferas. Nas gigantescas fundições de aço, ainda que tambem sejam consideraveis o desenvolvimento das industrias derivadas — manufacturas de materiaes de construcção, machinas, pontes, caldeiras, armaduras, etc. — e as grandes fabricas de vidro e ceramica.

Os extractos carboniferos productivos da região occupam uma faixa de terreno de uns 50 kilometros de estensão por 15 de largura e se calcula em 10.000.000.000 de toneladas o total de carvão depositado no sub-sólo sarrense. A qualidade do material que mais abunda no Sarre é a hulha gordurosa, excellente para a producção gaz e consumo de caldeiras, mas improprio para a fabricação do coke usado na metallurgia. Comtudo, mediante processos technicos especiaes, conseguiu-se augmentar ultimamente a producção desse residuo indispensavel á producção de ferro.

Pode-se dizer que desde ha dois seculos, as minas carboniferas do Sarre são de propriedade fiscal. A producção dessas jazidas cresceu notavelmente desde os principios do seculo XIX até ha alguns annos, passando de 100.000 toneladas em 1815 a mais de 13.000.000 em 1919 e augmentando o numero de mineiros de 1.000 a 60.000 no mesmo periodo. A producção manteve-se mais ou menos estacionaria durante varios annos, más depois soffreu uma diminuição paulatina, ainda que não muito consideravel, em consequencia da depressão economica mundial. A partir, porem de annexação ao Reich, o Sarre recuperou primeiro a sua posição perdida e depois a sobrepujou, afim de satisfazer ás necessidades do programma de rearmamento do Reich.

As grandes industrias do Sarre — siderurgia, manufacturas de machinarias e productos de ferro e aço, industrias do vidro e da ceramica — são uma consequencia natural da industria hulhifera. Para se ter uma idéa da importancia que tem a siderurgia no Sarre, bastará mencionar as cifras de producção em 1929, ultimo anno antes da depressão: ferro bruto, 2.100.000 toneladas; aço bruto, 2.210.000 toneladas; productos laminados, 1.700,000.

No ultimo anno anterior á guerra, esses algarismos alcançavam válores res um pouco menores.

As industrias do vidro e da ceramica alcançaram no Sarre uma consideravel importancia. A do vidro, especialmente depois da guerra, na fabricação do vidro plano, prensado e oco. Desses padrões, os estabelecimentos de Saint Ingbert, produziram em 1928 uns 5 milhões de metros quadrados. Depois, a producção começou a declinar como em todos os demais campos da actividade industrial.

Tal é o pequeno e intenso districto onde se desenvolvem na frente occidental as primeiras operações da guerra ,manobras que tendem a pôr em contacto as columnas francezas com a linha de resistencia do systema defensivo allemão. A sua perda ou a inutilização de suas minas representa incontestavelmente um prejuizo consideravel, neste conflicto em que o ferro e o aço são reis. Ferro e combustivel são os fundamentos da estrategia moderna.

A CONFERENCIA DE PANAMA'

E' evidente que os estadistas norte-americanos não fazem coincidir a neutralidade politica com a moral. Tanto o presidente Roosevelt, falando aos congressistas norte-americanos, como o secretario de Estado, Cordell Hull, falando ás Americas, antes da reunião em Panamá, deixaram perceber quaes as suas sympathias pessoaes na contenda européa.

No inicio de sua mensagem aos delegados á Conferencia Pan-Americana extraordinaria de Panamá, o estadistá norte-americano bate na tecla conhecida de sua philosophia economica e diplomatica. Faz um confronto da situação européa com a americana. Diz que «a criação de uma ordem mundial foi sempre um dos objectivos basicos das republicas americanas». «Ordem» é a traducção de «order» que, certamente, o secretario teria usado no sentido de «funccionamento regular». Falou na paz, na resolução de se defender dos paizes americanos e lembrou que a boa vizinhança é «uma consequencia da igualdade acceita por todos os membros da União Pan-Americana». Falou na interdependencia que apresenta o mundo actual e na desorganisação da economia internacional e a «desmoralisação» dos principios da «moral internacional» e referiu-se ao fortalecimento da politica de boa vizinhança para preservar principios que serão consumidos nas chammas das guerras nos outros continentes.

Fazendo-se eco do presidente Roosevelt, e da grande maioria dos americanos, de norte e de sul, Hull disse per sua vez: «Nós, homens da America, estamos firmemente convencidos de que somente com a sua applicação (dos principios fundamentaes internacionaes) pode talvez ser mantido o progresso realisado pela raça humanâ. Não ha outra base de paz duradoura senão a do progresso cultural e material assentado na liberdade e na dignidade humana». Disse ainda que o objectivo do Panamá é tomar as medidas necessarias para salvâguárdar a paz na America.

Foi o sr. Hull tambem, quem em entrevista dada aos jornalistas affirmou a necessidade da revisão da lei de neutralidade para dar maior elásticidade aos poderes do executivo. Lembrou que os belligerantes mudam de tactica no decorrer de uma guerra e que é desejavel, portanto que os neutros possam tambem modificar a sua afim de se adaptárem a novas circumstancias.

Uma das maiores preoccupações do Panamá será a questão do commercio interamericano e nesse terreno o secretario de Estado norte-americano tem muito a dizer pois considera as boas relações economicas imprescindiveis ás boas relações diplomaticas e politicas. Já vêm surgindo problemas serios com referencia ao commercio interno, interamericano e internacional das Americas. Fala-se muito no problema da defesa das costas e a cooperação naval Brasil-Uruguay-Argentina é um indicio de que não se trata de um problema academico.

Nas reuniões preliminares dos delegados em Panamá, de ampla troca de idéas entre amigos, já se falou no problema de bases navaes e aéreas, do abastecimento de submarinos de paizes belligerantes e no Chile já houve um incidente que demonstra não ser esse problema das bases navaes e aéreas, do abastecimento e da super-carga de carvão que navios estrangeiros levavam, ao que se diz no intuito de abastecer navios de guerra e submarinos. Já correm boatos acerca de bases para submersiveis nas costas do Alaska e de submerinos que estão violando a neutralidade do continente.

A pequena Republica de Cuba, paiz exportador, como a maioria dos paizes da America Latina, propoz que se estudasse «o livre trafego das exportações legaes» para que não morressem suffocadas as nações do continente que não pódem viver sem exportar as suas mercadorias. Mesmo fóra das zonas minadas ou onde rondam submarinos, o commercio internacional da America soffrerá com o desapparecimento dos navios mercantes dos paizes belligerantes e com a falta de vapores de paizes neutros para tomarem o seu logar.

De accôrdo com um telegramma da «Havas» observa-se que o commercio da America não é bilateralmente complementar, ou completo, como se dizia, mas se completam somente multilateralmente. Precisemos: muitas nações viviam em grande parte das exportações que faziam para a Asia ou a Europa e compravam nos Estados Unidos ou alhures com as cambiaes que esse commercio produzia. Os Estados Unidos, por sua vez, produzem muitos desses productos de maneira que esse mercado não póde absorver a differença. Alguns paizes correiam o risco, portanto, de ver a sua economia arruinada per falta de mercados e de meios de transportes. Mas, ao que parece, um dos objectivos do Panamá é ,dentro da philosophia de Hull, estudar novas combinações do commercio triangular, novos mercados nas Americas para substituir os europeus e asiaticos, perdidos ou prohibidos e de criar, se possivel, novas companhias de vapores e um systema de vigilancia que permitta o constante escoamento do commercio inter-americano.

Diz-se que a Colombia jjá tornou patente que apoiará um programma de neutralidade, com medidas que garantam o mutuo respeito aos neutros, a conservação da paz no hemispherio occidental, a cooperação economica e a defessa commercial. E' ao que parece, uma sytese da opinião de muitas delegações.

Como enquadrar a não neutralidade moral dos estadistas norte-americanos dentro da neutralidade politica que os Estados Unidos mantêem e que parece constituir um dos objectivos da Coferencia de Panamá? E' um pdroblema que talvez não tenha solução e provoque até certo ponto o mallogro da conferencia. Pois não são somente os estadistas norte-americanos que manifestam sympathias pela causa dás democracias; a maioria dos americanos de norte e sul já revelaram de mil modos as suas preferencias.

A Conferencia de Panamá, porém sejam quaes forem os resultados em relação aos problemas da paz, da neutralidade e da defesa do continente, não perderia tempo se estudasse a fundo a questão das trocas commerciaes inter-americanas. Estas, em tempo de paz já exigiam u mmaior desenvolvimento; hoje, em dias de neutralidade, esse desenvolvimento se faz imprescindivel porque as guerras nos outros continentes ameaçam a sua vitalidade. Por outro lado, se a America tiver que entrar na guerra, esse estudo facilitará enormemente o programma militar, pois sem uma vida economica sen o seu auxilio será contra-producente.

家庭

洗濯の手順と注意

お洗濯は一週間の中二回か三回に洗濯日をきめて置いて洗ふと大變便利です、小家族の家庭では毎日僅ばかりの洗濯で時間を費すよりまとめて洗ふ方が時間の經濟、水の節約アイロンの節約利用など考へれば中々馬鹿にならないのです、併し沙ちやんのある御家庭ではおむつ主義ですから毎日お洗濯をしなければなりませんが、それも一日の内時間を決めて洗ふことです、又赤ちやんの肌着は毎日取換へ清潔なのを着せることです、大人數の御家庭では汚れ物を溜す一週間の洗濯日も同數を増し、ハンカチ、靴下類の樣なものは自分〳〵に洗ふ樣に習慣をつけることです、シーツ寢具の樣、寝衣類も一度に洗ふと大變ですから順序を決めて二三人分づつ洗ふとよろしい、又洗濯物には各々名前の頭文字を書いて置くと便利です

供の衣服はつとめて清潔にすること、不衛生にしておくと風邪をひいたり、お腹をこはしたりしやすいです、洗濯物は各自名々に分けて棚をこしらへ其の中へきちんと納めさせます、洗濯の度毎にボタンのとれたのや、ほころびを注意すること、各々が自分の始末をする樣になると主婦の仕事もそれだけはぶけるわけですからその時間を別な仕事に費すことが出來るのです

医療ホームブック

重曹の用法各種

1、消化補助劑 食べすぎや胸のやける時茶匙一杯程飲むとすつとします

2、火傷の痛み止め 火傷をした時すぐ重曹をそのまま患部に塗りますと輕いのならすぐ痛みがとれます

3、齒痛止め むし齒のいたんだとき重曹少量を水に溶き脱脂綿に浸ませて患部に押し込み、三分おきに三四回取ります

4、齒磨き 重曹で磨くと短時間にきれいになるし齒のためにもよいが、但し齒磨粉の樣に氣持はよくありません

5、日焦けの洗顔 日に焼けたとき一通り石鹸で洗ひ、後刑念に重曹で洗ひますと日焦けがなほります

6、漬物の味直し 酸つぱくなつた醬油に重曹を少し入れてよくかき混ぜておくと治ります

7、即席ソーダ水 砂糖水に酒石酸を少し溶き加へ、それに重曹を入れるとシューッと沸騰して即席清涼飲料水が出來上ります

8、蒸しパンや饅頭に 蒸しパンや饅頭を拵へる時少量の重曹を入れるとよくふくれます、但入れ過ぎるとにがくなりますから御注意することと、食器洗ひ 食器の汚れたものは水二リットルに溶二杯の重曹を入れて煮沸するとおちます、まだおちぬときは初に重曹をつけてこすります

睡眠と榮養

近視にならぬ用心—

睡眠は一日の内時間を費して夜勉學にそしむ學生は体養と疲安の時間を巧に作り出して利用しなければなりません。夜學に通つてる學生は睡眠不足になりがちですから、十分の睡眠をとること、寝つきの悪い場合は思ひ切つて朝早く起き、出來るだけ夜早く寝るようにすること、朝寝は健全な睡眠をもたらしません。どうしても眠くなつた時これをおして勉强するのは健康上よくないから思ひ切つて寝ること、普通八時間程度の睡眠が青少年の標準です。又頭を使つて體力を消耗するから十分な睡眠の外に榮養の多い食物を摂る事、魚類や肉類、蛋白質や各種ビタミンを摂ること、偏食せぬことです。又一日中衛生環境に長く居なければならぬから休息中は靴脱ぎなる大氣・又は輝しき日光に觸れる樣心掛けて下さい、休息中許されゝば午睡を巧に行つて睡眠不足を補ふのもよろしい

女性相談

酒好きな父

行末が不安です

【問】私は廿三才の娘ですが、今の所父一人子一人で暮してをります父があまり酒良くなく、少しお金が入れば酒ばかりのんでをります、今迄で何度もお願ひしお金も費はないやうにして下さいと申ても、矢張り駄目です、私も出來る仕事は致してお金も取るのですが、父があてにして一錢の貯金も出來ず困つてをります、今の中はそれでも暮せるが、末を思ふと今のやうでは本當に困ります、私の仕事と申ても田舎のことゆゑ別ふやうな仕事も有りませんので、寒公にでも行きたいのですが、父一人にして行くこともならず、毎日々々泣き暮してをります、今の私はどうしたら宜しいのでせうか、取るべき道をお敎へ下さいませ

【答】お話に鄭して、其御困なお答へをすることは非常に困難なやうに思ひます

父ひとり娘ひとりで、その父親が酒のことはおいそれとは出來ますが、それを如何に脱れるかといふことになれば、あなたの生活の實際をもつと知らなければ、あなたが今何をして働いてゐられるのか、お父さんは職業がありますか、無いのか、それも分らないのでは、本公に出るといふお考へが、實際に出來難いことか、あるひは思ひ切つて出た方がいゝのか分りかねます。

お父さんもあなた一人が頼りだとすれば、淋しさも理解してあげねばならないでせう、それには、あなたが毎日々々泣き暮してゐては却つていゝことはありませんでせう、親と子の關係はもと〳〵美しい愛情で結ばれてゐる筈のものではあつても、現實にはなか〳〵そのやうなものばかりではなく、ある時は、親と子のつながりに、宿命を感じるやうな不幸もなくはないことです、さういふ世間の多い例に比べれば、あなたの境遇が最大の不幸かどうか私は疑ひます

氣持を厲く强く持つて、あなたがお父さんを制御してゆくくらゐの氣構へをお持ちなさいい。そのうちにあなたと力を合せて呉れるやうな、よき夫をお求めなさい

あなたが苦勞に負けずに、當にいそ〳〵と暮すやうになれば、何かと難がひらけてくるのではないかと思ひます貯金は勿論いゝことはあるが、一錢の貯金も出來ない、といふその點に全ての不幸があるのではないか、お父さんが職業がある

昭和の軍神

西住戰車長傳 (94)

第一部 上演上映

菊池寛作
伊原宇三郎畫

戰歷 (卅八)

その頃上ゲ作業の傷、本道の南側の敵陣地及び本道の東を遮却する敵を射擊してゐたが、何時まで待つても、部隊の主力がやつて來ないのだ主力の追擊方向は、大攝チン——楊家橋——眞姫であつて大攝チン——開北ではないのであつた

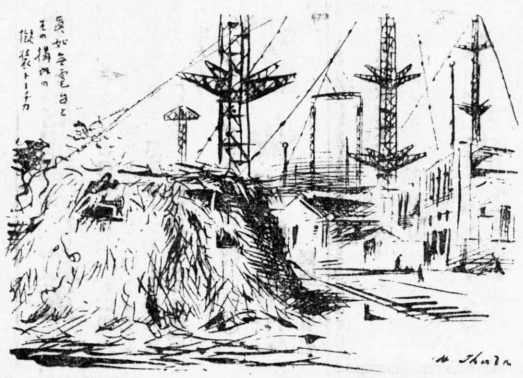
井上部隊長は、道を間違へたのを發見し、二小隊を殘し主力をもつて反轉、大攝チン——楊家橋道に大隊主力を追求し、午前十時過ぎ、細見部隊主力に追求した

しかし、この井上部隊の進んだ道は、大攝チンの眞後を突の王家宅に追つた。大攝チンの西端から、二粁近く來たわけだ

所が、王家宅の東北端に、戰車砲が現れて、射擊して來たが、どうしてもその所在が分らない。その上、敵陣中深く入つた筈、敵の砲彈が飛んで來る上に、味方の砲彈が飛んで來る

しかも、王家宅とその西方五、六百米突の九王ヒャウとは、眞如無電台を新設せんとして、盛んに抵抗した

この時細見部隊長の戰車は、非常なショックと共に、砂塵を揚つた。乘組員は、地雷に當つたのではないかと思



長谷川幸雄画伯の傑作ストーカ

遭つた際で、大攝チンの敵の心臟を寒からしめ、その闘志を挫くに功績があつたので、間諜ひの功名とも云ふべきものであつた

井上部隊が、道を間違へて敵の眞只中を、開北方面へ突進してゐる間、細見部隊主力は、大攝チン——楊家橋——眞姫道を、一文字に突進した

此の時、まだ大攝チンの正面は、陥ちてゐないから、此の道には、對戰車壕も、障礙物も作つてないから、戰車は兩側の敵陣地を射擊しつつ順調に進んだ。敵は頑强に抵抗し手榴彈をもつて、肉薄攻擊するものもあり、機關銃を擬上に持ち出して、平然と射擊するものもゐる。それらの敵を逐次、憤伏せしめながら、眞姫無電台の北方二、三百米つたが、後で調べると、敵の砲彈が命中したので、轉輪が二つ破壞されてゐた

が、幸ひに彈轉可能なので部隊長車は 無電台構内に突入した。それは、構内を偵察するのが目的であつたので、(指揮官に準ふに及ばず) と云ふ記號を出して、戰車で突入した。構内の肌觸不明なので、全車輛を無警戒に引率進入するのを慎れたからであつた

が、入つて見ると、構内は鐵柱が林立してゐるが、その間は一面芝生で、全車輛を入れる餘地があるので、反轉して、部下の戰車に前進を命令しようとしてゐると、部隊長の戰車突入を案じて、他の戰車も副官戰車を先頭に、皆構内に突入して來た。

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(The Yokohama Specie Bank, Ltd.)
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal, 380 — Rio de Janeiro
ヨコハマ正金銀行
リオ・デ・ジャネイロ支店
▼鄉里送金 鄉里送金許可獲得には多少の遲延は免れませんが、出來得る限り皆樣の御希望に添ふ樣御便宜御取計申上げます。送金特別歩は七月一日より五歩(5%)に改正されました。右特別歩は御送金額中より差引致候内地向送金申上げる事と致します。
▼伯貨預金 定期預金 六ヶ月以上利率當分年三分五厘の割であります外に當座預金、特別當座預金等御便宜御取扱ひ申上げます。

伯國大阪商船會社
大發着廣告
日本へ — 日本より
さんとす丸 サントス發—十月十三日 横濱着—十二月一日
はわい丸 サントス發—十月三日 神戸着—十一月廿八日
さんとす丸 神戸發 サントス着—九月十三日
はわい丸 神戸發—七月二十七日 サントス着—十月一日
詳細は弊社又は左記代理店へ
サントス 伯剌西爾大阪商船株式會社
(Soc. de Navegação Osaka do Brasil Ltda)
Rua Cidade de Toledo, 31 Santos
臺市 伯剌西爾大阪商船會社出張所
(Soc. de Navegação Osaka do Brasil Ltda)
Filial de São Paulo
Rua da Quitanda 82 - São Paulo
WILSON, SONS & CO. LTD.
Avenida Rio Branco 37 Rio de Janeiro

ELEKEIROZ S.A.
Rua São Bento, 503 Caixa Postal, 255
São Paulo
優良な生産と大收穫を保證付ける完全肥料
「ボーリウス」と「ジュピーテル」バタ、栽培には弊社特技配合になる「B・B」「B・B・X」をアルゴドンには「A・L」「D・M」とを是非御試用下さい！
ビネイロス倉庫
チオドロ・サンパイオ街二六二七
電話八・一一五四
エレケイロース製藥肥料株式會社